

いばらきの 社会福祉

Social Welfare of Ibaraki

毎年、福祉施設事業所等の新任職員を対象に新任職員研修を開催しています。
この日の研修には、障害者施設・保育所等の新任職員の方が集まりました。研修では緊張した顔をしていましたが、カメラを向けると笑顔に！
みなさんの今後の活躍が楽しみです！



新任職員研修に参加したみなさんと20歳になったはんどちゃん

Contents

2 ～ 3

各種事業のご案内

- ・日常生活自立支援事業のご案内
- ・生活福祉資金貸付制度のご案内

4 ～ 5

特集

- ・平成28年度事業報告・決算
- ・平成29年度事業計画・予算

6 ～ 7

地域福祉活動レポート ひたちなか（日立市）

8 ～ 9

研修・就職情報

- ・ふくし“きらり人。”募集
- ・市町村社協職員リレートーク ほか

10

苦情解決事業実績報告

ソウェルクラブ催事のご案内

11

information

12

わかち合おう小さな善意

はんどちゃんの紹介

はんどちゃんは、「福祉コミュニティづくり県民運動」のキャラクターとして茨城県社会福祉協議会、茨城県内の市町村社会福祉協議会を中心に活躍しています。

みんなの手で地域をつくらう



はんどちゃん

各種事業のご案内

● ご存知ですか？ 日常生活自立支援事業

高齢や障害により判断能力に不安があり、福祉サービスの利用手続きを行うには不安のある方、お金の管理がひとりでは難しい方が利用できます。

以下のようなお手伝いができます。

① 福祉サービスを利用するためのお手伝い

- 福祉サービスの内容や利用手続きについて分かりやすく説明します。
- 福祉サービスの利用開始や終了するための手続きをお手伝いします。
- 福祉サービス利用での苦情解決制度を利用する手続きについてお手伝いします。

② ふだん使うお金の出し入れや支払いについてのお手伝い

- 福祉サービスの利用料や公共料金の支払い代行
- 年金の受取に必要な手続き
- 預貯金の払い戻しや預け入れの手続き

③ 大切な書類のお預かり



市町村社会福祉協議会の職員（専門員・生活支援員）が定期的に訪問させていただき、お手伝いいたします。

利用料金：1時間あたり 1,100 円 大切な書類のお預かり（1か月あたり）500 円

【参考】新規契約件数の推移（過去9年間）

ご利用される方は年々増えています。

年度	20	21	22	23	24	25	26	27	28
新規契約件数	137	189	226	272	305	260	224	246	236

利用を希望される場合には、お住まいの市町村社協または県社協までご連絡ください。

あなたのくらしを守るお手伝いします！

日常生活自立支援事業

このようなお手伝いができます！

① 福祉サービスを利用するためのお手伝い

- 福祉サービスの内容や利用手続きについて分かりやすく説明します。
- 福祉サービスを利用したりやめたりする手続きをお手伝いします。
- 福祉サービス利用での苦情解決制度を利用する手続きについてお手伝いします。

福祉サービスを利用するためのお手伝いに合わせて次のお手伝いもできます

② ふだん使うお金の出し入れや支払いについてのお手伝い

計画的にお金を使えるようお手伝いします。

- 福祉サービスの利用料や公共料金の支払い代行
- 年金や福祉手当の受け取りに必要な手続き
- 支払いに必要な預貯金の払い戻しや預け入れの手続き

③ 大切な書類のお預かり

- 通帳・はんこ・権利証など
- 宝石や株券などお預かりできないものもあります

利用するには？

あなたの街の社会福祉協議会にご相談ください。

～相談からサービス開始まで～

相談からサービス開始まで、おおよそ2か月です

- 相談** お近くの社会福祉協議会へご相談ください。
- 訪問・調査** 専門員がお伺いし、お話を聞きます。
- 契約書・実施計画の作成** ご本人のご希望を聞き、お手伝いする内容を作成します。
- 契約** ご利用のお気持ちを再度確認し、内容に間違いがなければ契約を結びます。ご本人・市町村社会福祉協議会・茨城県社会福祉協議会の三者で契約を結びます。
- サービス開始** 生活支援員がお手伝いします。※サービスが始まってからでも解約できます

生活福祉資金貸付制度について

「生活福祉資金貸付制度」は、低所得、障害者及び高齢者世帯の方々に、資金の貸付と合わせて必要な相談支援を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進、また在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的とした貸付制度です。



貸付対象世帯

生活福祉資金の貸付けの対象となる世帯は次のとおりです。

世帯区分	対象	所得基準※1
低所得世帯	独立自活に必要な資金の融通を他から受けることが困難であると認められる世帯	借受人の年齢は 65歳未満
障害者世帯	障害者※2が属する世帯	
高齢者世帯	日常生活上療養又は介護を要する※3高齢者が属する世帯	65歳以上の高齢者
		生活保護法にいう生活扶助基準の概ね1.7倍以内
		償還の際に生活保護基準以上の生活の見通しが立てられること
		生活保護法にいう生活扶助基準の概ね2.5倍以内

◎「障害者世帯」・「高齢者世帯」の方からの申請は、借り受ける世帯の障害者または高齢者の本人のために利用される場合に限りします。

◎本制度は他法他制度を優先としますので、同じ目的で他法他制度を利用されている方及びこれから利用される方は対象外になります。

※1 所得基準…お住まいの市町村や世帯構成の年齢、人数により異なります。対象世帯に該当するか否かは、市町村社協にお問い合わせください。

※2 障害者……原則として身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方。または障害者総合支援法によるサービスを利用している等これらと同程度と認められる方。

※3 日常生活上療養又は介護を要する状態…介護保険法にいう「要介護1」以上。

資金種類

福祉資金、教育支援資金、総合支援資金、不動産担保型生活資金等がございます。これらの生活福祉資金については、茨城県社会福祉協議会ホームページもしくは、お住まいの市町村社協、または県社協にリーフレットがございますので、ご参考にしてください。

お問い合わせ

生活福祉資金貸付制度に関するお問い合わせは、お住まいの市町村社協または県社協にお問い合わせください。

発煙発火のおそれがあります

東芝エアコンをご愛用のお客様へ
再度のお詫びと重要なお願い

引き続き このエアコンを捜しています

広告

エアコン室内ファンを回転させるモーターのリード線接続部から、発煙発火する可能性があります。無償にて点検修理をさせていただきます。

対象製品

東芝エアコン大清快
LDRシリーズ
(1998年9月～
2000年6月製造)



東芝エアコン大清快
YDRシリーズ
(1999年9月～
2001年3月製造)



LDR、YDRシリーズ以外
(1999年11月～
2002年1月製造)

●ハウジングエアコン ●ガスエアコン
●石油エアコン ●業務用エアコン

【ご連絡窓口】詳細につきましては、こちらの窓口までご連絡ください。

東芝キャリア株式会社 安全サービス推進室
〒416-8521 静岡県富士市藤原336番地

フリーダイヤル【通話料無料】受付時間 平日9:00～18:00(土・日・祝日・年末年始を除く)

専用TEL: **0120-444-899** 専用FAX: **0120-445-175**
本件につきましては、弊社ホームページでもお知らせしています。http://www.toshiba-carrier.co.jp/



ご迷惑をおかけいたしました誠に申し訳ございません。謹んで深くお詫び申し上げます。*このお知らせは、2004年8月20日に新聞や弊社ホームページ等によりお知らせした内容と同じものです。ご連絡いただくお客様の個人情報は本件の点検修理のためにのみ利用し管理します。なお、これらの業務に携わる協力会社にはお客様の個人情報を開示することがありますが弊社と同等の管理を行われます。

C152H



特集

平成28年度事業報告・一般会計決算
平成29年度事業計画・一般会計予算

平成 28 年度事業報告

我が国では、世界で最も高齢化が進み、今後更に少子高齢化が進行するものと思われます。さらに、都市化や核家族化の進展等によるつながりの希薄化や、経済のグローバル競争の激化に伴う雇用環境の変化などが相まって単身世帯の増加や生活困窮など、日々の生活課題や福祉問題は深刻化してきています。

県社協としては、「だれもが その人らしく 安心して暮らせる福祉社会の実現」のため、引き続き、第4次地域福祉活動推進プラン等に基づき、行政、市町村社会福祉協議会（以下「社協」という）をはじめ、社会福祉関係機関・団体等とさらなる連携強化を図りながら各種事業を展開し、社会的使命を果たしていく所存であり、平成28年度は次のような各種事業を展開しました。

まず、人と人との「絆」の構築のための事業として、住民の支え合い活動であるサロン活動等を推進するはんどちゃんネットワーク運動やボランティア・市民活動への助成等による支援などに取り組みました。

また、ねんりんスポーツ大会や幅広く知識や教養を習得するわくわく元気アップ講座の開催等による、高齢者の健康・生きがいづくりなどを推進しました。

さらに、福祉施設の適切な運営や福祉サービスの向上を図るため、施設利用者からの苦情への相談対応を

行うとともに、第三者によるサービス評価や施設の苦情解決体制の構築支援を行いました。

生活困窮者等対策としては、従来からの生活福祉資金貸付や福祉サービス利用の援助等を行う日常生活自立支援事業等を実施するとともに、市町村社協や行政等、関係者による連絡会議の開催や「ツナガルねっといばらき」の活動等を通じ、関係機関との連携及び情報共有を進め、生活困窮者自立支援制度の円滑な実施を推進しました。

人材確保としては、福祉人材センター及び子育て人材支援センターを運営し、福祉・介護・保育分野の職業紹介や福祉職の魅力について周知を図るとともに、国において制度化された介護福祉士や保育士の資格取得を目指す学生等を対象とした修学資金等貸付事業を開始し、人材確保のための経済的支援を行いました。

また、福祉に従事する様々な人材が、その資質を向上させ就労を継続できるよう、多様な階層・分野に対応する研修を、年間を通じて実施してきました。

さらに、平成28年4月に発生した熊本地震では、現地に職員を派遣し、災害ボランティアセンターの運営や生活福祉資金の貸付けの支援に従事するなど、地元の社協等とともに被災地の復旧・復興や住民の生活再建支援等を行いました。

平成 29 年度事業計画

少子・高齢化の進行等に伴い、家庭や地域の状況、生活様式などが変化するとともに、人々の意識も多様化しております。これに伴い、福祉課題やニーズも多様化・複雑化してきており、それに対応した社会福祉に係る制度の改革が進められております。

このような中、平成28年3月には、社会福祉法人制度改革を柱とする社会福祉法の改正があり、すべての社会福祉法人に対して、より一層の運営の適正化や

社会貢献事業の実施等が求められるようになりました。県社協についても、一層の活動の充実を図るとともに、県社協らしさを発揮できる事業や活動の展開が期待されております。

そこで県社協としましては、平成25年度に策定した第4次地域福祉活動推進プランに基づき計画的な事業展開をしておりますが、社会福祉法人制度改革の趣旨を踏まえ、さらに活動の充実等を図って行く所存です。

重点目標

1 支え合う福祉（住民参加と福祉コミュニティづくりの推進）

- 福祉の大切さを伝える：はんどちゃんネットワーク運動 ほか
- 福祉の大切さに気づいた人を支える・つなげる：いばらきねんりんスポーツ大会・文化祭開催事業 ほか

2 安心して利用できる福祉（福祉サービス利用者への支援）

- その人らしさを引き出し・守る：日常生活自立支援事業の推進 ほか
- 生活困窮者への自立支援：生活福祉資金貸付・運営事業の実施 ほか

3 質の高い福祉と協働する福祉（社会福祉事業の充実・活性化への支援）

- 福祉を支える人を増やし・資質を高める：介護福祉士修学資金等貸付事業 ほか
- 関係機関・団体等と支え合い共に歩む：社会福祉施設経営改善支援事業 ほか

4 切り拓く福祉（新たな生活課題への対応）

- ニーズに気づき・こたえる：福島県からの避難者の復興支援 ほか

5 前進する県社協（県社協の組織の充実）

- 歩み続ける県社協：社会福祉法人制度改革への対応 ほか

平成 28 年度一般会計決算

【収入の部】 (千円)

勘定科目	予算額
会費収入	21,793
寄附金収入	7,744
経常経費補助金収入	294,713
受託金収入	232,170
貸付事業収入	12,101
事業収入	497,860
負担金収入	11,278
受取利息配当金収入	101,185
その他の収入	1,057
貸付資金補助金収入	729,719
基金積立資産取崩収入	10,920
積立資産取崩収入	199,815
生活福祉資金会計繰入金収入	1,505
事業区分間繰入金収入	7,785
拠点区分間繰入金収入	10,381
サービス区分間繰入金収入	16,241
前期末支払資金残高	49,382
収入合計	2,205,649

【支出の部】 (千円)

勘定科目	予算額
人件費支出	271,866
事業費支出	600,142
事務費支出	20,019
貸付事業支出	117,212
分担金支出	1,398
助成金支出	107,087
負担金支出	15,122
固定資産取得支出	1,393
基金積立資産支出	7,126
積立資産支出	937,381
事業区分間繰入金支出	7,785
拠点区分間繰入金支出	10,381
サービス区分間繰入金支出	16,241
その他の活動による支出	8,694
予備費支出	0
当期末支払資金残高	83,802
支出合計	2,205,649

平成 29 年度一般会計予算

【収入の部】 (千円)

勘定科目	予算額
会費収入	22,056
寄附金収入	8,427
経常経費補助金収入	309,650
受託金収入	326,288
貸付事業収入	7,000
事業収入	494,518
負担金収入	14,004
受取利息配当金収入	102,247
その他の収入	511
貸付資金補助金収入	790,819
積立資産取崩収入	190,436
生活福祉資金会計繰入金収入	655
事業区分間繰入金収入	633
拠点区分間繰入金収入	6,555
サービス区分間繰入金収入	25,757
前期末支払資金残高	52,438
収入合計	2,351,994

【支出の部】 (千円)

勘定科目	予算額
人件費支出	303,442
事業費支出	710,497
事務費支出	22,162
貸付事業支出	752,019
分担金支出	1,798
助成金支出	112,858
負担金支出	15,547
固定資産取得支出	5,242
基金積立資産支出	2,199
積立資産支出	365,088
事業区分間繰入金支出	633
拠点区分間繰入金支出	6,583
サービス区分間繰入金支出	25,757
その他の活動による支出	9,327
予備費支出	18,842
支出合計	2,351,994

地域を見守り続けて20年 はんどちゃんが20歳を迎えました!

誰もが、住み慣れた地域で安心して暮らせる、そんなコミュニティを福祉の視点で作っていこう!と本会が取り組んでいる「福祉コミュニティづくり県民運動」のキャラクターがこのはんどちゃん♡(ハート)

全国各地から寄せられた418点の中から選ばれ、今年の6月2日で20歳を迎えました。

作者の想いのように、手をモチーフにゆとりとやすらぎを感じるような、柔らかい印象を持つキャラクターとして、これまで皆さんに可愛がっていただきました。

大人になったはんどちゃんも、これまで暖かく育ていただいた県民の皆様のために頑張ります!

皆さんに活用いただける

はんどちゃんイラストデザイン集はこちら

はんどちゃんネットワーク運動

検索





特定非営利活動法人 若年者社会参加支援普及協会 アストリンク 「ひたちゃかい」

日本が生み出した社会現象「ひきこもり」

厚生労働省によれば、ひきこもりとは、「仕事や学校に行かず、かつ家族以外の人との交流をほとんどせずに、6か月以上続けて自宅にひきこもっている状態」を指し、内閣府が15歳～39歳を対象にした調査では、広義のひきこもりは日本全国で約54万人に上るとされています。(内閣府2016年『若者の生活に関する調査報告書』)

「県北地域では、ひきこもりを対象にした交流の場がなく、アストリンクがつくば市で開催していたお茶会に、毎回、県北から足を運んでもらっていたのが現状でした」と語るのは『特定非営利活動法人若年者社会参加支援普及協会アストリンク』の理事長を務める浅井和幸さん。同団体では、不登校・ひきこもり・ニート問題の総合窓口として、茨城県全体でどのような支援が必要なのかを考え、行政機関、医師、カウンセラー等と協力して支援活動を行っています。

今回ご紹介する「ひたちゃかい」もアストリンクの活動のひとつです。

日立市社会福祉協議会地域福祉系の宮本淳さんは「ひたちゃ



アストリンクの理事長を務める
浅井和幸さん



つくばサーキットでの障害者レースのお手伝い

かい」実施の経緯について次のように語ります。

「それまで日立市社協にはひきこもりに対する支援がなく、事業計画を検討していたところでした。そんなとき、浅井さんからひきこもりを対象にした『茶会』を開催したいという相談があり、2016年4月から、日立市社協の一室で開催する運びとなりました」(宮本さん)

自分の弱い部分をみせる「ひたちゃかい」

現在、『ひたちゃかい』は、毎月第二金曜日に開催され、ボランティアの方を交え、不登校・ひきこもり・ニートで悩んでいる方やその親御さんとお茶を飲みながら色々な話をしています

『「ひたちゃかい」』では、支援者・非支援者の2者に区別するのではなく、あくまで全員が対等な立場で会話を楽しんでいます。とくに私は、自分自身の不得意な部分、弱い部分、または失敗談など、マイナスの要素をオープンに話すように心がけています。ひきこもりがちな彼らに『完璧な人間はいない』ということ気付いてもらうためです」(浅井さん)

「私も浅井さんと同じ考えです。なかには、100%の完璧を目指すあまりに、そのルールから少しでも逸脱すると、『自分はできない人間』だと塞ぎ込んでしまうケースさえあります。そのため、『ひたちゃかい』では、ときに笑い話やくだらない話もします。そうした話を通して、世の中には私のような弱い人



ひたちゃかいの様子「ハーブティーを飲みながら談笑」



アストリンク主催の事例検討会

「ひきこもりになってしまったきっかけや現在の想いは一人ひとり異なり、実態が見えにくいという状況にあります。だからこそ彼らに対して共通した支援マニュアルは作らず、一人ひとりの悩みに寄り添い社会進出を手助けすることが一番の近道だと思っています。そのために、地域としてできることは、隣近所に気を配り、周りが当事者を理解し、心を広く持つということではないでしょうか。

そして、まだまだ『ひたちゃかい』の認知度は低いと思いますので、きちんとした広報活動を行い、彼らに対して『同じ悩みを抱えている人が気軽に足を運べる場もあるんだよという選択肢』を少しでも増やしていきたいと考えています。また、それと同時に、日立市社協の敷地内にある畑を活用して、ひきこもりの方だけではなく、子どもから大人までが一緒に参加できる仕組みを作っていければと思っています」(宮本さん)

ファーム斉藤での農作業体験
「脇芽かき作業」ファーム斉藤での農作業体験
「くい抜き」ファーム斉藤での農作業体験
「苗の移植」

もいて、ときには冗談を交えて話ができるんだよということを知ってほしいですね」(宮本さん)

「ひたちゃかい」に参加する方の多くは20代から30代ですが、年齢性別問わず、誰でも参加可能です。

「参加者からは、『さまざまな人と話をする場所がなかったから、お茶会を開いてくれてありがとう』という声がある一方で、いつの間にか参加しなくなった方もいますよ。ただし、話を聞いてみるとお茶会で知り合った参加者同士がつながっていて、お茶会には参加しなくても仲良くしていたみたいですね。または、ひきこもりの息子を抱えるご家庭に、お茶会に通っていた参加者が訪問し、相談に乗るケースもあります」(浅井さん)

このように、「ひたちゃかい」は、参加者同士の横のつながりを強固なものにし、ときには同じ悩みを抱えるひきこもりに手を差し伸べるなど、従来のお茶会の枠を超えるほど、重要な役割を果たしているのです。

ひきこもりとどのように向き合うべきか？

とはいえ、地域福祉という観点から見るとひきこもりに対する支援の難しさもあると宮本さんは続けます。

最後に、浅井さんはひきこもり支援に対して次のように語ります。

「重要なのは、彼らの現在の生活と向き合い、外に出たり、仕事をする理由や要因を増やしてあげること。そのためには、彼らの弱い部分を探すのではなく、『尊敬できる部分をみつける』ことが大切で、そうしたプラス要素を『人のためにどう活かすか』を一緒に考えなければなりません。今後は関係団体や専門家を交えた『合同相談会』や『事例検討会』を行い、ひとりでも多くのひきこもりが社会に入っていけるように活動の幅を広げていきたいと考えています」(浅井さん)

自分自身が悩んでいるとき、弱い部分を見せられる心が通った関係や困ったときには誰かを頼れる地域社会こそ、いまの日本に求められているのではないのでしょうか。



日立市社会福祉協議会 宮本 淳さん

ふくし“きらり人。”募集 ～あなたの周りの輝いているヒトを紹介してみませんか～



県内の福祉施設・事業所等に勤務する職員や県内の高校・専門学校・短大・大学等の福祉系学科の学生などを「ふくし“きらり人。”」として募集します。

ふくし“きらり人。”は、本紙で紹介するほか、県社協が発行する各種広報媒体等でも活躍していただきます。

ぜひ、あなたの周りで、きらりと輝く福祉人材をご紹介します。自薦・他薦は問いません。応募は随時受け付けています。詳しくは、県社協ホームページをご覧ください。



問 福祉人材・研修部 ふくし“きらり人。”募集係 TEL：029-244-4544

福祉・介護職を目指す方へ ～ふくしのお仕事就職相談会のご案内～

茨城県福祉人材センターでは、福祉・介護職を希望する方を対象に、専門の相談員による「ふくしのお仕事就職相談会」を開催しています。この機会をぜひご活用ください。

区分	会場	市町村	実施日	相談時間	申し込み先
ハローワーク	ハローワーク水戸	水戸市	第1・3水曜日	13:00～15:30	各ハローワーク
	ハローワーク日立	日立市	第1・3火曜日		
	ハローワーク筑西	筑西市	第2・4月曜日		
	土浦わかものハローワーク	土浦市	第2・4火曜日		
	ハローワーク龍ヶ崎	龍ヶ崎市	第2・4水曜日		
	ハローワーク常陸鹿嶋	鹿嶋市	第1・3月曜日		
社会福祉協議会	結城市役所駅前分庁舎内	結城市	第1金曜日	13:30～15:30	茨城県福祉人材センター
	北茨城市地域福祉交流センター	北茨城市	第1水曜日		
	笠間市友部社会福祉会館	笠間市	第1木曜日		
	牛久市役所分庁舎	牛久市	第2木曜日		
	潮来市社会福祉協議会	潮来市	第4金曜日		
	おおみやコミュニティセンター	常陸大宮市	第2水曜日		

※祝日等により、日程が振り替えられることがあります。詳しくは本会ホームページをご覧ください。

参加対象 ・福祉の職場に就職を希望する方 ・福祉の仕事／資格取得に関心のある方
・福祉の職場に関心のある高校生／専門学校生／短大生／大学生の方 ・求人事業所の方

参加方法 相談無料・予約制

問 茨城県福祉人材センター TEL：029-244-4560

茨城県はんどちゃん人づくり研修等事業

「福祉施設職員等研修ガイド」（平成29年7月～9月開催予定分）

7月	11日～12日	キャリアパス対応生涯研修課程初任者コース～初任者の福祉職としてのキャリアデザインを描く～
	20日～21日	クレーム対応力強化研修A ～ちょっとしたクレームを見逃さない！初期対応が大切！～
	27日	発達障害研修（大人の支援）～自閉症の方を中心とした支援を学ぶ～
8月	7日～8日	メンタルヘルスケア研修 ～自分たち職員のこころの健康を真剣に考えよう～
	22日～23日	業務改善手法研修 ～業務改善・部下の指導が学べる！～
	28日	アンガーマネジメント研修A ～アンガーマネジメントの手法を学ぶ～
9月	4日	エビペン講習会 ～アレルギーエドゥケーターから実践演習で学ぶ！～
	5日～6日	中堅職員研修A ～中堅職員に必要な自己覚知・部下の指導方法を学ぶ～
	13日～14日	職場内研修担当者養成研修 ～OJTとOFF-JTの手法を中心に学ぶ～
	30日	社会福祉施設等職員安全運転研修 ～ハイエースに乗り、安全について学べる絶好の機会！～

詳しい内容は県社協ホームページをご覧ください！

平成29年度社会福祉従事者研修事業

検索

茨城発 求職者支援強化事業

ふれあってくらしをささえる しあわせな 職業 どう？

「ふくし職働」のご案内

「ふくし職働」では、福祉の仕事を希望する方や、福祉の仕事をされている方をお手伝いするために、各種講座や自由に話せるサロンを開いています。福祉の仕事に関心があれば、どなたでもご参加いただけます。

7月の講座（8月以降の講座は県社協のホームページに掲載しています。）

暮れ六つ講座（原則毎月第2火曜日）

7月25日（火）18：00～20：00／すぐ役立つ初心者のための介護入門～食事介助～

木になる講座（原則毎月第4木曜日）

7月27日（木）13：30～15：30／福祉職場で活用できるレクリエーション教室
～ふれあいからはじまるコミュニケーション～

おひさま講座（原則毎月第3金曜日）

7月14日（金）13：30～15：30／すぐ役立つ初心者のための介護入門～薬の上手な使い方（認知症・高齢期）～

仕事とところの相談・夕暮れしゃべり場（毎月第1・3・5水曜日）

7月5日（水）・7月19日（水）（仕事とところの相談） 15：00～18：00
（夕暮れしゃべり場） 18：00～20：00

参加費：無料

開催場所：茨城県総合福祉会館2階 茨城県福祉人材センター内「ふくし職働」ルーム

申し込み：問い合わせ先と同じ

☎ 茨城県福祉人材センター TEL：029-244-4544



東海村社協の吉成さんから楽しいリレートークを...と、回ってきたのですが、常総市の私からは、一昨年の水害のことを書かないわけにはいきません。

一昨年の水害では、県内社協職員の皆さまに大変お世話になりました。皆さまのご支援のおかげで、なんとか災害ボラセンを運営することができました。この場をお借りしましてお礼申し上げます。

発災直後から、全国からたくさんの支援をいただきましたが、安心して支援をお願いできたのが同じ社協職員の皆さまでした。現場が混乱しているなか、社協職員目線で、臨機応変に次から次へと被災者やボランティアの対応をスムーズに行っていただき、本当に助かりました。

現在の常総市の状況は、生活再建が進み、少しずつ復興が進んでおります。

しかしながら、まだ自宅再建ができず、みなし仮設住宅で生活している世帯や被災による環境の変化で生活リズムが戻らない方などがあるなど、元の生活に戻るまでは、もう少し時間がかかると感じています。

今回の水害を経験して、人と人のつながりの大切さを改めて感じました。特になくはならないと感じたのは、社協職員同士のつながりです。普段、何気なく参加している研修会や飲み会などで顔を合わせてできた緩やかなつながりですが、発災したその日から、たくさんの方から連絡、励ましがあり、素早い支援をしていただきました。その時の温かい気持ちがとても嬉しく、今も励みになっています。また、今回一緒に災害支援を経験したことで、私の中では、「緩やかなつながり」がより一層強くなり、「絆」へなったと感じています。

これからも前号で紹介された「んだね会」など職員の集まりに参加させていただき、一緒に美味しいものを食べ、飲みながら、つながりを少しずつ広げていければと思います。よかったら、声をかけてくださいね。

今回は、このコーナーの趣旨に合わず堅い話になってしまいました(+o+)。次回は、水害の時に翌日から常総市に来て支援してくださった下妻市社協の倉持さんをお願いしたいと思います。楽しい話をよろしくお願いします。



苦情解決事業実績について

運営適正化委員会では、福祉サービスのサービス内容に関する疑問や不満などの相談を受け付けています。

平成28年度は、苦情が66件、相談が8件でした。多かった苦情は、サービス内容についての苦情で、職員の接遇やサービスの質や量に関するものが55件と全体の件数の約8割を占めていました。

相談受付は、月曜日から金曜日の9時から16時まで（土、日、祝祭日は休み）です。

相談は無料で、プライバシーは厳守いたします。お気軽にお電話ください。

また、電子メールでの相談も受け付けております。

問 運営適正化委員会事務局

TEL：029-305-7193（直通）

E-mail tekisei@ibaraki-welfare.or.jp

福利厚生センター会員交流事業及び地域開発メニューのご案内

福利厚生センター茨城では、会員の皆様向けに下記の会員交流事業及び地域開発メニューを企画しております。

企画の詳細につきましては、今後送付するチラシまたはソウエルクラブHPをご覧ください。

<現在企画している会員交流事業>

事業名	実施日
東京ディズニーシー パーク・ファン・パーティー	7/22（土）
ブロードウェイミュージカル「ピーターパン」	7/30（日）
東京ドーム野球観戦（巨人VS中日）	8/6（日）
八景島シーパラダイス	8/26（土）
相撲9月場所両国国技館	9/16（土）
スーパー歌舞伎Ⅱ（セカンド）「ワンピース」	10/11（水）
ユニバーサルスタジオジャパン 2泊3日	10/13（金）～15（日）
中伊豆温泉 1泊2日	10/28（土）～29（日）
新幹線で行く秋の京都 2泊3日	11/10（金）～12（日）
ワインのタベ	11/18（土）
劇団四季「アラジン」	2/3（土）

<現在企画している地域開発メニュー>

- 常備薬斡旋販売（年4回）
- 丸大食品 お中元・お歳暮の特別販売のご案内

問 福祉事業部 TEL：029-244-3147

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

平成29年度

ボランティア活動保険

全国200万人
加入!!

保険金額

保険金の種類	プラン	Aプラン	Bプラン
ケガの補償	死亡保険金	1,320万円	1,800万円
	後遺障害保険金	1,320万円 (限度額)	1,800万円 (限度額)
	入院保険金日額	6,500円	10,000円
	手術 保険金	入院中の手術 65,000円	100,000円
		外来の手術 32,500円	50,000円
	通院保険金日額	4,000円	6,000円
	特定感染症の補償	上記後遺障害、入院、通院の 各補償金額(保険金額)に同じ	
賠償責任	葬祭費用保険金 (特定感染症)	300万円(限度額)	
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)	

年間保険料（1名あたり）

タイプ	プラン	Aプラン	Bプラン
基本タイプ	Aプラン	350円	510円
	Bプラン		
天災タイプ(※)		500円	710円
(基本タイプ+地震・噴火・津波)			

<http://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

(※)天災タイプでは、天災(地震、噴火または津波)に起因する被保険者自身のケガを補償しますが(天災危険担保特約条項)、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

保険金をお支払いする主な例



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課 保険会社〉
TEL:03(3349)5137
受付時間：平日の9:00～17:00（土・日・祝日、12/31～1/3を除きます。）

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763
営業時間：平日の9:30～17:30（12/29～1/3を除きます。）

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

INFORMATION

募集 きずなBOXを 設置しています!

生活困窮者支援団体等が安定的に食品を確保できるようにするため、NPO法人フードバンク茨城と連携し、茨城県総合福祉会館の1階に「きずなBOX」を設置しています。

家庭で余っている食品を「きずなBOX」に持ち寄っていただき、集められた食品をフードバンクが回収し、福祉団体や施設、市町村社協を通じて生活困窮家庭などに配分しています。

皆様のご協力をお願いいたします。

食品などをお持ちになる際の注意点

*食品は常温管理できるもので未開封、賞味期間が2か月以上残っているものをお願いします。

*生活困窮者への支援に必要な、缶詰・レトルト食品などすぐに食べられる「おかずになる」食品が不足しています。



お知らせ サロンコンサートを 一度、見にきませんか

総合福祉会館1階県民サロンにおいて、ボランティア演奏家による「サロンコンサート」を毎月開催しています。懐かしい名曲やクラシックなどをお聴きいただけます。

お昼のひとときを総合福祉会館でお過ごしになってはいかがでしょうか。



■開催日時・内容・出演

7月3日(月)

時間：12時10分から13時

演目：琴・ピアノ・歌

出演：ルネッサンス雅

8月以降

決定後、総合福祉会館のホームページ等でご案内します。

■会場

茨城県総合福祉会館

1階県民サロン

(水戸市千波町1918)

☎ 茨城県総合福祉会館

TEL：029-244-4545

募集 本会会員を募集しています!

本会の趣旨・目的にご賛同いただける会員を募集しております。

会員の皆様からいただいた会費は、県内の地域福祉向上に活用されます

○正会員：本会の趣旨・目的に賛同する社会福祉施設及び社会福祉団体・社会福祉関係団体等

○賛助会員：本会の趣旨・目的に賛同する個人または団体等

■会費：別途お問い合わせください。

■特典：

①本会の事業に係る計画及び結果についてご報告いたします。

②広報誌「いばらきの社会福祉」の送付



③社会福祉大会への参加



☎ 総務企画部 TEL：029-241-1133

「新設福祉施設のご紹介」平成29年3月1日～4月30日までの開設

特別養護老人ホーム

●地域密着型特別養護老人ホーム フロンティア 社会福祉法人 博愛会

定員／29名(短期入所生活介護10名定員併設)

〒300-2645茨城県つくば市上郷1600-3 TEL：029-893-5531 FAX：029-893-5532

茨城県総合福祉会館 ご利用案内

茨城県総合福祉会館のコミュニティホール(定員296名)や各種研修室は、一般の方にも貸し出しを行っておりますので、お気軽にお問い合わせください。

また、駐車場の混雑状況はホームページでご案内しておりますので、ご来館の際の参考としてください。

茨城県総合福祉会館

検索



〒310-0851 水戸市千波町1918 TEL 029-244-4545 FAX 029-244-4548



わかち合おう小さな善意 ～みなさまからのあたたかいご支援を紹介します～

平成29年2月～平成29年4月 善意金等の預託と払い出し状況（敬称略）

ボランティア基金

預託者名	金額（円）
(株)セコマ 関東事業本部	724,171
合 計	724,171

交通遺児福祉基金

預託者名	金額（円）
みとしん経営研究会	100,000
(株)明送	100,000
合 計	200,000

善意金

預託者名	金額（円）
丸大食品株式会社	14,213
【多職種グループ】救護活動勉強会	43,762
茨城県 PTA 連絡協議会	500,000
合 計	557,975



善意品

預託者名	善意品	払出先名
(株)ポップサーカス	ポップサーカスつくば公演招待 507 名	社会福祉施設
リスカ(株)	コーンポタージュ 24 袋入り 2 箱、シュガーラスク 24 袋入り 2 箱	県社協
NTT 東日本茨城支店	電話お願い手帳 500 部	社会福祉施設

使用済み切手・使用済みテレホンカード等

預託者名
(一財)茨城県メディカルセンター／ことり保育園／三井住友海上火災保険(株)茨城支店／高柳美智子／(株)拓光／ケアハウスみと／太陽日酸東関東(株)水戸営業所／みもり園／村崎敏彦／手話サークルみんなの手 鈴木恵子／茨城県信用保証協会 信和会／長嶋たみ子／末広産業(株)／水戸五軒町郵便局／茨城県立児童センターこどもの城／篠原勉／杉山愛華／茨城県腎臓病患者連絡協議会／青鹿節子／山本洋／(株)ダイショー福岡本社通信販売係／茨城県教育研修センター／(公財)茨城県老人クラブ連合会／富士ゼロックス茨城(株)／(一財)日本放送協会共済会 九州支部／眞子勉／茨城県保健福祉部長寿福祉課／茨城県保健福祉部福祉指導課／茨城県保健福祉部子ども政策局少子化対策課／茨城県保健福祉部 障害福祉課／社会福祉協議会(茨城町、ひたちなか市、常陸大宮市、稲敷市、土浦市、小美玉市、常陸太田市、日立市、古河市、龍ヶ崎市、つくばみらい市、取手市、水戸市、鉾田市、石岡市、行方市、八千代町、鹿嶋市)



茨城県 PTA 連絡協議会



(株)明送



NTT 東日本茨城支店



みとしん経営研究会

平成28年度 基金別払い出し状況 平成28年度の各基金の払い出し（配分）状況についてご報告いたします。

ボランティア基金

	助成金額
ボランティア団体助成 (15団体)	3,107,725 円
市町村社協ボランティアセンター助成 (28社協)	8,175,000 円
合 計	11,282,725 円

平成28年度 使用済み切手・使用済みカード等寄付の集計結果

使用済み切手	491,000円 (約3,245,517枚)
使用済みカード	12,000円 (約 34,215枚)
合 計	503,000円

※これらについては、ボランティア助成事業として使わせていただきました。

交通遺児福祉基金

	金額
就学奨励金 (合計33名)	
小学校卒業12名・中学校卒業21名	2,190,000 円

善意金

	金額
指定払い出し (17ヶ所)	7,686,293 円
団体助成 (6団体)	650,000 円

いばらきの社会福祉
Social Welfare of Ibaraki

発行者／

社会福祉法人

茨城県社会福祉協議会

〒310-8586 水戸市千波町1918

TEL.029(241)1133(代) FAX.029(241)1434

HP <http://www.ibaraki-welfare.or.jp/>Facebook <https://www.facebook.com/ibarakikenshakyo>E-mail ibashakyo@ibaraki-welfare.or.jp

携帯電話で読み取るだけで簡単に「茨城県社協HP」にアクセスできます